

平成 19 年度 第 2 回 ExTEND2005 基盤的研究企画評価検討部会
平成 19 年度 第 2 回 ExTEND2005 野生生物の生物学的知見検討部会
合同検討会 議事要旨 (案)

I 日時：平成 19 年 11 月 15 日 (木) 13:00 ~ 17:00

II 場所：三田共用会議所 会議室 D 及び E

III 出席者 (敬称略):

基盤的研究企画評価検討部会委員：佐藤 洋 (座長)、小倉正敏、小山次朗、遠山千
春、永沼 章、萩野 哲

野生生物の生物学的知見検討会委員：渡邊 信 (座長)、岩松鷹司、倉本 満、
端 憲二、村田幸雄

欠席 (ご意見については事前受け取り): 益永茂樹、渡辺知保、椿 宜高

研究応募者 (7 件)

事務局：木村環境安全課長 他

議題：

- 1 .平成 19 年度 ExTEND2005 基盤的研究フェージビリティースタディーについて
- 2 . その他

議事要旨

- (1)平成 19 年度 ExTEND2005 基盤的研究フェージビリティースタディーについて、
応募した 7 件の申請者 (代理を含む) による研究計画概要の説明後、検討委員との
質疑応答が行われた。
- (2) 7 件の応募課題より審査の結果、以下の 4 研究課題が採択となった。

- 1 .「ステロイド膜受容体を標的とした化学物質の内分泌かく乱作用に関する研究」
代表研究者：静岡大学 徳元 俊伸
- 2 .「精子に存在するホスホリパーゼ A₂ 活性の阻害を介した環境化学物質の新たな内分
泌かく乱作用機構に関する研究」 代表研究者：昭和大学 原 俊太郎
- 3 .「シャジクモ類の衰退要因解明に向けた環境負荷化学物質の影響に関する生理・生態
学的研究」 代表研究者：筑波大学 白岩 善博
- 4 .「両生類の野外および室内飼育における精巣卵の消長」
代表研究者：広島大学 高瀬 稔

以上